次週お届けの週刊版ニュースは「つどい」のしおりになります





◆わいわいコープのつどい 開催期間 10月7日(月)~11月9日(土)

ボランティア&たすけあい おしゃべりCafe に参加してみませんか?

◇ボランティアに関心があるけれど、どんな感じなのかな?

「生協の有償ボランティア たすけあいの会」ってどんな活動をしているのかな? 自分の空いている時間で、誰かのお役にたてることがあれば・・・。 社会福祉協議会さんと生協のコラボ企画に、参加してみませんか。



八戸会場

10月7日(月)

10:00~12:00

- ■コープあおもり 本部集会室 青森市柳川2-4-22 県民生協アカシア館2階
- ◎ボランティアのお話県社会福祉協議会 今 若子さん◎たすけあいの会のご紹介たすけあいの会青森地域の皆さん◎お申し込み 青森地域事務局(桜田)電話 090-4630-4612

10月28日(月)

10:00~12:00

- ■コープあおもり るいけ店2階集会室 八戸市南類家3-1-1
- ◎ボランティアのお話
 ハ戸市社会福祉協議会 楢館晴子さん◎たすけあいの会のご紹介
 たすけあいの会八戸・三沢地域の皆さん◎お申し込み 八戸・三沢地域事務局(相内)電話 090-4637-6545

お話の後は、お茶しながら自由 におしゃべりしましょう! 当日のご参加も大丈夫です

主催:青森県生協連 コープくらしのたすけあいの会

お問い合せは、青森県生協連事務局 017-766-1521 (三浦・鎌田)



◆ お得な情報やためになる情報も掲載。毎週発行の情報紙です。お見逃しなく! ◆

2019年 《9月3月週号》 **No.680**

共同購入からのお知らせ

共同購入の注文控が メールで届きます!









で注文した商品の控が

3日後登録したアドレスにメールで届く

月曜配達コースの組合員の場合は水曜日に控メールが届きます。



この商品

共同購入で

買ったかしら?



パソコンや携帯で 買物前や買物中に 共同購入の注文控が 確認できるから 二度買いの心配も なくなります。



登録はカンタン



注文控メール登録用のQRコードを読込んで空メールを送信すると右記メールが届きます。

携帯電話からはコチラ

ここをクリック

件名 「注文技メール」登録のお申し込みありがとうございます 窓生

「注文控メール」登録のお申し込みは下記のURLを クリックしてください。

なお、「注文控メール」登録にはeフレンズへの登録 が必要となり、同時に登録を行います。

◇コープ東北

http://www.tohoku.coop/

<u>ที่บาวทร์ผารร</u>) hikae@www.snet.coop

※控メール登録時にインターネット注文が出来るeフレンズ(登録無料)にも同時登録されます。

特納医薬品

白石薬品㈱ 家庭常備薬品 斡旋のお知らせ!

特別価格でご案内! 9月23日(月)~チラシをお届けいたします。



申込方法

OCR 注文書の企画商品注文欄に、注文番号(6 桁)と注文数をご記入ください。 お間違いのないようにご記入ください。



※注文書回収後の追加受付はできませんのでご了承ください。

【商品お届けまでの流れ】

チラシ配布:9月23日(月)~9月27日(金)

注文書回収日 9月30日(月)~10月4日(金)



商品お届け日 10月21日(月)~10月25日(金)

■次回は、2020年1月27日~案内を予定しております。

新規提携サービス

めがねのご案内



◆生協の「組合員証」ご提示で組合員様とご家族様もお得に!



サトーメガネ



ご購入金額(税別)より

※クーポン、割引券との併用はできませんのでご了承ください。また、商品お渡し後の割引は対応できませんのでご注意ください。

サトーメガネ 3つのこだわり サトーメガネの 遠近両用

検査・ フィッティング

安心の アフターサービス



【青森浜田店】 青森市浜田玉川196-11

【八戸八食店】 八戸市長苗代狐田59-1 【青森中央店】 青森市青葉3-5-6 サンワドー青森中央店2号館2F

【八戸新井田店】 八戸市新井田西2-25-10

【弘前城東店】 弘前市高田3丁目2-1 サンワドー弘前城東店2号館1F

【おいらせ店】

上北郡おいらせ町緑ヶ丘1丁目50-2

コープあおもり

WeeK10月1週号からのおすすめ



350g+50g チャック袋入



赤身比率約80%のパラハフ状の挽肉

▲共同購入の商品案内「Week」(ウィーク)でのおすすめ商品です。店舗では取り扱いのない場合があります

【シリーズ 第71回】

一 まち・住まい・コミュニティ 一

みやぎ生協・コープふくしま から"宮城・福島のいま"をシ リーズでお伝えします



ついの住処、仮の住まい。どの被災者にも地域で安心して生活できる環境を

■「様子を伺いに訪問したら、"10日ぶりに人と喋った"という方がいました」。 黒木洋子さん(南相馬市社会福祉協議会生活支援相談室長)は、孤立しがち な被災者の現状について、そう語ります。「南相馬市内の復興公営住宅はどこも まだ自治会がありません。住民同士の自発的なコミュニティ形成もなかなか進ま なくて…」。県営の復興公営住宅には、原発事故で南相馬市に避難してきた浪 江町や双葉町など他町村の人たちが多く入居しています。故郷のほとんどが居 住制限区域や帰還困難区域になっていることから、南相馬市をついの住処と決 めて家を建てた人がいる一方で、「ここは仮の住まい。いつかは故郷に戻る」と思 っている人もいます。

■避難して8年が経ちますが、暮らしはまだ流動的で、新たなコミュニティをつくる 雰囲気も環境も整ってないのが現実です。「自治会がないと困るのは被災者で す。避難先で話し相手がなく孤立する。どこに誰が住んでいるか把握できず、二 一ズが埋もれてしまう。私たちの被災者支援活動も復興が進むにつれて形を変

えていきます。 "住民だけでは何もできない"、とならないよう、自治会 立ち上げを支援し、様々なイベントを通して、コミュニティを育んでいきた い」。被災者が地域で安心して生活できるように支援するのが、黒木さ んたち生活相談支援室の仕事です。「世帯分離や地域分断から来る 寂しさ、外出機会の減少、高齢者の身体機能の低下。支えなければ ならないことがたくさんあります」。なかでも黒木さんたちが今、気になっ ているのが、生活困窮に陥りそうな人たちの存在です。「50代、60代の ちょうど働き盛りの方々。勤務先が原発事故で移転・撤退し、失業。新 たな職を得ても頭と体が追い付かず、心が折れてまた働き口を失う。 賠償金も底を突く。免除されていた家賃や税金も払うようになる。そうな ったらどうやって生活していくのか。注意して見守っていかなければと思 っています」。「原発事故が課題を深く複雑なものにしている」と黒木さ ん。そうした背景を踏まえながら「地域ごとの課題をどう解決していくか が、私たちの次の課題」と、前向きな笑顔を見せます。



さん。向かって右一番手前が室長の黒木洋子 さん。「職員はつねに被災者に気持ちを寄せて いる。それだけに、被災者を支援する職員の心 のケアも大事だと思っています」。



▲県の復興公営住宅は市内に5カ所。 棟ごとに管理人と呼 ばれる住民の代表がいて、サロンや趣味の活動などに熱心 に取り組んでいるところもあります。また南相馬市には市が整

※2019年3月21日、みやぎ生協はコープふくしま・福島県南生協と組織合同しました。本誌のタイトルも「被災地のいま みやぎ生協・ コープふくしまから宮城・福島のいまをお伝えします」に変え、福島県の現状についてもお伝えします。